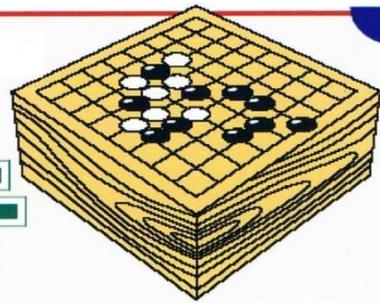


会報 第37号 令和2年2月29日
栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙

いしおと

さかえの石音



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部・楽碁会

令和2年も囲碁で明るい人生を！

中東紛争、異常気象、さらにコロナウイルスなど2020年は波乱含みで始まりましたが、栄区囲碁界は1月19日、見上副区長を迎え、『第13回栄区地域交流囲碁大会』で、明るく幕を開けた。

当日は天候にも恵まれ24チーム140名を上回る参加者が元気に集まり、1チーム5人による団体戦が“あーすぷらざ”において開催された。



祝辞を見上副区長より頂く
左は地域振興課・根本課長



益々元気に！と
囲碁連盟・滝沢会長

第13回栄区地域交流囲碁大会 第1部「チーム対抗戦」



2度目の出場となった女流チーム：結果は今一つで残念だったが、新年に相応しく華やいだ雰囲気が会場に溢れた。



小3も堂々と！



ワンチームで頑張る！

【Aブロック】優勝：湘南桂台囲碁愛好会 A
準優勝：上郷金 A
三位：湘南ハイツみどり会
敢闘賞：野七里囲碁クラブ

【Bブロック】優勝：本郷台囲碁クラブ F
準優勝：湘南桂台囲碁愛好会 B
三位：棋楽会 M
敢闘賞：上郷金 B

戦いすんで・・・ 第2部「懇親会」は、楽しく地域交流!!!



好成績に嬉しさ一杯、団体戦の素晴らしさを声高らかに、そして隠れた才能を披露してご満悦の方、等々



謝依旻プロが来てくれました！

『囲碁フェスタ 2019 さかえ』（日本棋院横浜栄支部主催）

① 謝六段による【指導碁】と【大盤解説】



会場は、謝依旻プロのファンで溢れんばかり



栄区囲碁ファンが待ちに待った謝依旻プロが、対局前日という大変な中、終日「指導碁」「大盤解説」にフル回転でサービスしてくれた。

2019(R1)年9月22日（日）
会場：あーすぷらざ



思いやりのある解説指導に皆大喜び！！



【指導碁】
【大盤解説】



NHK杯：呉柏毅五段戦を分かり易く丁寧！！



支部会員の熱心な活動に感心し、また来たいと！



最前列は女性ファンでぎっしり！



②【ペア碁大会】と③【連碁大会】

【ペア碁大会】第7回は男女ペアの他に囲碁普及会・囲碁教室より生徒とインストラクター、アマ八段のおじいちゃんが2級の孫と組んで参戦するなど話題豊富な大会であった。



優勝：グループA三間修司・大木祥太郎、グループB三箇豊・北川昌子
グループC佐藤治子・佐藤俊夫（写真左より）



【連碁大会】4チームが6人編成で総当たり戦を展開、途中1回の「作戦タイム」を有効に生かした<上郷チーム>が優勝！

<上郷チーム>佐野支部長と⇒



4人の初段が誕生！！！！

『第24回 段級位認定会』（日本棋院横浜栄支部 主催）

初段獲得者（順不同、敬称略）

貞野泰彦 田中晴夫
柴田 満 懸直太郎（小6）

令和と年号が変わった12月22日“あーすぷらざ”にて段級位認定会が開催。新たに企画された『アマ高段者による指導碁』も好評であった。



'19 栄区民秋季囲碁大会 令和元年9月1日 栄公会堂

栄区囲碁連盟主催で、滝沢隆会長・藤田剛幹事長という新体制の下での初めての大会として開催された。この大会は横浜市各区囲碁連盟対抗選抜と横浜市囲碁段位戦選抜も兼ねて行われた。



滝沢氏(右)と藤田氏

又、この大会は個人戦の他に「隠し団体戦」も合わせて実施。これは個人戦の入賞を逃しても、団体戦で入賞するかもという企画で、毎回皆が楽しみにしている賞である。

参加者は小学生から、女性・人生の大ベテランまで幅広い層から112名という多くの人々が参加され、残暑がまだまだ厳しいなか、熱気ムンムンの熱戦が会場のあちらこちらで繰り広げられた。

子供同士の対戦、年の差の大きい対戦、男女の対戦ベテラン同士の対戦等々見ごたえのある対局があちこちで見られた。

なお、各4クラスの優勝者は次の通りです。

- ◆Aクラス(四段以上) 杉本隆洋六段
- ◆Bクラス(三、二段) 捧 武治三段
- ◆Cクラス(初段) 福田光雄初段
- ◆Dクラス(1級~10級) 白窪シオン3級



私は小3 豆棋士



私はサウスポー



市対抗戦出場メンバー



市段位戦出場メンバー

注：両大会の結果は、本紙4頁をご覧ください



熱気一杯の対局場



子供、レディ、シニアも

'19年 栄区民芸術祭『囲碁まつり』令和元年11月3日

栄区文化協会の小華和会長の臨席を頂き、今回は会場を例年の栄公会堂から本郷地区センターに移し、企画・運営に当たった栄区囲碁連盟の周到な対応で、楽しい雰囲気のもと開幕された。



栄区文化協会 小華和会長

日本棋院から熊丰(ユウホウ)七段と兆乾(チョウチェン)二段を招き指導碁と大盤解説をお願いした。

個人戦は3回戦を実施。3戦全勝は10名が達成され、賞品も手にし喜びひとしおであった

指導碁は抽選で当たった20名が、熊七段と兆二段の指導を、「5面打ち」2回受けた。

熊プロは主に高段者の指導を担当し、真剣モードで大変熱心な指導碁となった。

一方兆二段の指導碁は優しく、和気あいあいとして明るく、楽しい雰囲気での指導碁となった。指導碁中サインをお願いした受講生の1人は、気安く応じてくれ「七転八起」と丁寧に書いて下さいましたと大変喜んでいました。



熊七段の指導碁

大盤解説は肥塚淳次六段と杉本隆洋六段の実力者同士の対局を解説。熊プロも二人の棋力を大変高く評価されていた。途中で「次の一手クイズ」のお楽しみもあり、67人中、36名が正解し賞品をゲットした。



兆二段の指導碁



ライバル対決



私はここに打つわ!



大会終了後の懇親会(後列中央が両プロ)

2019年度「楽碁会」:3部会合同大会成績

クラス	優勝	準優勝	三位	参加数
A	高野 健	八坂幸彦	藤田 剛	12
B	平山 静	矢野三生	三村道夫	12
C	小田武史	安田 隆	鎌田浩二郎	12
D	三浦武久	久富明男	真鍋明治	12
E	松浦 進	石川 隆	川村道夫	12
F	江辺 隆	中村延枝	池田三男	12

注：各クラスに3部会の人員比が近づくようにし、対抗戦の様相を図った。(11月9日開催)

部会別参加人数：本郷/34、豊田/22、上郷/16名

各地で囲碁を楽しみました

上郷地区センターまつり 囲碁体験コーナー

こども10名、大人2名(2日間計16名)が参加。経験者が大半で、対局指導や詰碁を楽しんだ。(9/7~8)



豊田地区センターまつり 囲碁体験コーナー

2日間で多くの小学生を含め71名が体験。その後の豊田日曜教室への体験入学の方もおられた。(10/5~6)



豊田小はまっ子ふれあいスクール子供囲碁教室



河合将司五段



開催が急遽延期されたことから、参加者が9名と少なかったが、河合将司プロによる講義の合間にインストラクターや生徒同士の対局を挟んでの熱心な指導ぶりに、子供も真剣に聞き入り素晴らしい『囲碁教室』となった。(9/28)

本郷小ふれあいフェスティバル囲碁会場 (11/16)

園児から児童20名、保護者10名の参加を得て9路盤、13路盤を用いての2人1組による石取りゲームやインストラクターとの指導対局を楽しんだ。今年の参加者は場所の関係で昨年に比して少ないが、学ぼうと思う気持ちの子が多かったと感じられた。



【編集後記】栄区囲碁王国のベースは栄区囲碁普及会教室の受講生です。囲碁を始める人、愛好する人を増やすために栄区囲碁連盟及び日本棋院横浜栄支部の協力も得て受講生増員のための受講生紹介キャンペーンを実施しています。本会報誌を読んだ方々もご協力のほどよろしくお願ひします。

9/1 栄区秋季民囲碁大会で選ばれ、参加した大会

第9回 横浜市囲碁段位戦 (11/24)

鈴木武弘四段、杉田光弘三段、小野 薫二段、横内秀明初段が奮闘。最終戦勝てば「三位」だったが、惜しくも結果を出せなかった。

第137回 横浜市各区囲碁連盟対抗戦 (11/17)

杉本隆洋六段、佐藤尚司五段、捧 武治三段、福田光雄初段、白窪シオン3級、村上明日香5級が参戦。団体戦は3勝1敗で、見事「三位」に輝いた。特に村上明日香さん(小3)は全勝で表彰された

横浜栄高「三世代地域交流」囲碁教室

11月7日(木)1年生25名、保護者6名の参加のもと囲碁の歴史や道具などの説明があった後、インストラクターによる対局指導を行った。

ほとんどが初心者にもかかわらず、時間が進むにつれスムーズな対局指導となり、高校生の理解力の高さに驚くとともに、短時間の中で一体感を味わうことができた。



今岡哲也さん 日本棋院普及活動賞を受賞

平素の意欲的な活動が認められ、平成31年3月22日日本棋院(市ヶ谷)にて表彰式が行われた。

おめでとうございます。



栄区囲碁普及会 第22期生を募集中

囲碁を始めたい方、強くなって初段を目指したい方を対象に、入門・初級コース(9路盤・13路盤・11級以下の19路盤の方)、上達コース(10級以上の方)の教室を区内に9教室開設しています。

問合せ先:TEL・FAX 045-892-5591 本間 勲弘

◆編集委員：牧野 博 道休俊和 宮川 誠 渡辺 紘
三浦武久 小田武史 山中正巳 佐藤中勇 興野富男

◆発行者：三箇 豊 (栄区囲碁普及会々長)

栄区囲碁普及会

検索